

令和7年度  
全国公開研究会Ⅱ

令和8年2月5日(木)

9:30~11:45 授業公開  
13:00~15:45 研究会

## 研究主題

村山シラバスの活用と  
教育課程の改善

## 教育講演会

障害の重い子供の  
各教科の学び

【講師】

下山 直人 先生

筑波大学  
非常勤講師

国語

算数  
数学

音楽

デジタル  
活用

## 御挨拶

本校では、「障害の重い子供の各教科の学び」を深めるため、学習指導要領に基づいた教育課程の見直しを進めてまいりました。その中核となるのが「村山シラバス」の作成・活用です。これを土台に、年間指導計画の精緻化と授業改善を図り、児童・生徒一人一人の学びを支える教育実践に取り組んでおります。本日の研究会では、午前中に国語・数学・生活・音楽の授業公開を行い、午後には教科指導に関する授業実践発表をとおして、児童の思考を促す「考える授業づくり」の具体的な取組を御紹介いたします。また、筑波大学非常勤講師 下山直人先生をお迎えし、教育課程の改善に関する御講演をいただきます。先生の御専門的な視点から、今後の特別支援教育の方向性について多くの示唆をいただけることと存じます。本研究会が、皆様の教育実践に新たな気付きと学びをもたらす機会となりますよう、心から願っております。

東京都立村山特別支援学校  
校長 阿部 智子

## タイムスケジュール

9:00	9:30	9:55	11:45	13:00	13:15	13:45	14:15	14:25	15:45
受付	全体説明	授業公開	休憩	研究概要	授業実践発表1	授業実践発表2	休憩	教育講演会	終了

## 公開授業 及び 授業実践発表

## 国語

(小学部 自立活動を主とする教育課程)

●授業づくりのポイント

令和6年度から、国語の内容のまとまりに沿って、授業改善を進めています。言語活動の充実を図り、思いを伝える楽しさや共有できた喜びを大切にして授業づくりを進めています。

## 数学

(高等部 自立活動を主とする教育課程)

●授業づくりのポイント

数学の教科を学ぶ意義を踏まえ、生活に根ざした学びの中で、「何を・どのように学ぶか」を工夫しながら授業づくりに取り組んでいます。

## 公開授業

## 音楽

(小学部 自立活動を主とする教育課程)

●授業づくりのポイント

音楽における資質・能力の育成を目指し、「音楽的な見方・考え方」を働かせる授業改善を行っています。授業では「共通事項」の項目との関連を図り、児童が理解を深められる題材設定をしています。

## デジタル活用

(算数 小学部 知的障害を併せ有する児童の教育課程)  
(理科 中学部/英語 高等部 準ずる教育課程)

●授業づくりのポイント

本校では、学習者用デジタル教科書、教材を活用して授業改善に取り組んでいます。本研究は、令和7年度から、東京都教育委員会の指定を受けて推進しています。

## 本校の研究について

東京都立村山特別支援学校では、評価と指導の一体化のツールとして「村山シラバス」を作成し、指導目標と評価規準について見直しを進め、授業改善に反映してきました。令和6年度は、国語と体育、令和7年度は、算数、数学、生活、社会、理科、音楽と教科を広げながら推進しています。毎月1回、学部研究会を設定して、年間を通して、全教職員で「障害の重い子供の各教科の学び」について学び合いを進め、授業づくりに取り組んでいます。



〇お申込みについて〇

お申込みは、URLまたは二次元コードから行ってください。  
定員50名(先着順) 申込締切 2月2日(月) 午後5時

申込URL <https://forms.office.com/r/qtwymP7wfw>

公開研Ⅱ申込フォームはこちら



東京都立村山特別支援学校

〒208-0012 東京都武蔵村山市緑が丘1460番地1

☎ 042-564-2781

学校地図はこちら

